

株主の皆さまへ

第161期中間事業概況

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで



北陸瓦斯株式会社

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社では第161期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の第2四半期決算をとりまとめましたので、その概況をご報告申しあげます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降停滞していた生産や輸出活動において持ち直しの動きがみられたものの、雇用情勢の低迷により個人消費が伸び悩むなど総じて厳しい状況で推移いたしました。

ガス業界におきましては他熱源との競合が激化するなか、国のエネルギー政策の見直し議論が高まるなど取り巻く環境が急激に変化しております。

こうした情勢下にあります、当社は総力をあげて都市ガスの普及拡大、事業基盤の強化および保安の確保に取り組んでまいりました。

部門別業績ならびに収支の状況につきましては、3頁以降に記載のとおりであります。中間配当につきましては、当期におきましてもその実施を見送らせていただくことといたしました。なにとぞご了承賜りますようお願い申しあげます。

次に会社が対処すべき課題について申しあげます。

当社は「ガスのある暮らしの素晴らしさ」を「ウィズガス」というコンセプトワードにこめて広く訴求し、お客さまとのコミュニケーション促進に努め、お客さまから信頼され選択していただける企業を目指してまいります。

また、環境・節電意識の高まりの中「低炭素社会の実現」に貢献するため、本年6月に販売を開始いたしました家庭用燃料電池「エネファーム」の拡販に加え、太陽光発電と「エネファーム」またはガス発電・給湯暖房システム「エコウィル」を組み合わせた「W発電」の拡販、高効率給湯器「エコジョーズ」への取替促進など環境に優しいガスシステム機器の普及に努めてまいります。

そのため、従来から進めております「フェイス・トゥ・フェイス訪問」の一層の推進を図り、あらゆる機会をとらえて都市ガスに関する最新情報をすべてのお客さまに積極的にPRしてまいります。

保安強化の面では、お客さまから安心してガスをご使用いただくため、すべてのバーナーに安全センサーが搭載された「S i センサーコンロ」など安全型ガス機器の普及促進やねずみ铸铁管、白ガス管などの経年ガス管取替を継続的かつ積極的に推進してまいります。災害対策としては、新潟地区において運用を開始しております地震時緊急遮断システムの構築を、長岡・三条地区においても引き続き進めるなど保安の確保に努めてまいります。

加えて、当社が持続的な成長を遂げるための中長期的な課題につきましても引き続き取り組むとともに、企業活動のあらゆる場面において、企業倫理の向上、法令遵守の徹底を図り、社会的責任を確実に果たしてまいります。

株主の皆さまには、なにとぞ当社の現状をご賢察くださいます。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 23 年 12 月

取締役社長

敦 井 榮 一



業績の概況

〈ガス販売〉

当第2四半期末のお客さま件数は、前年同期末に比べ0.1%増の35万9,600件となりました。

ガス販売量は前年同期比3.6%減の1億4,237万 m^3 となりました。用途別では、家庭用は前年に比べ春先の気温が高めに推移したことにより給湯・暖房需要が減少したことから、前年同期比1.8%減の6,019万4千 m^3 となりました。業務用（商業用、工業用、その他用）では同じく春先の気温の影響による給湯・空調需要の減少やお客さま先での省エネルギー推進などにより空調需要が減少したことから、前年同期比5.0%減の8,217万6千 m^3 となりました。

ガス売上高につきましては、原料費調整制度に基づくガス料金単価の調整があったことから、前年同期比0.6%減の137億95百万円となりました。

〈ガス工事〉

受注工事収益につきましては、戸建住宅が伸び悩んだものの集合住宅の竣工増等により、前年同期比1.0%増の3億93百万円となりました。

〈ガス機器〉

器具販売収益につきましては、物件の獲得増により、前年同期比6.9%増の13億8百万円となりました。

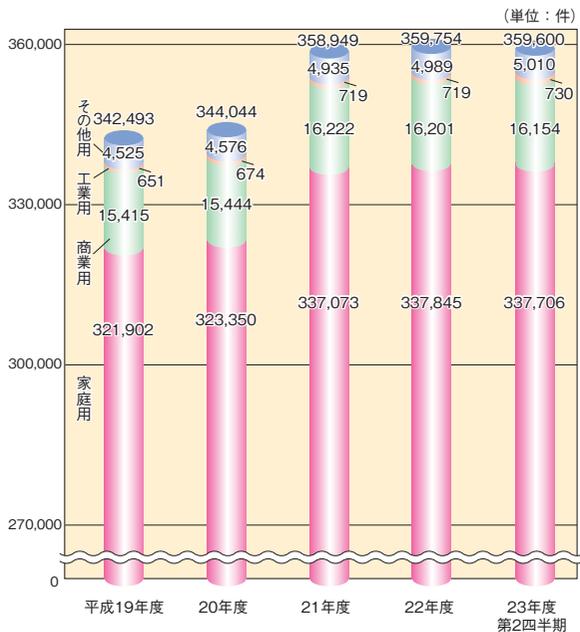
〈総売上高および収支の状況〉

当第2四半期累計期間の総売上高は、155億2百万円（前年同期比100.0%）となりました。

費用面につきましては、経営全般にわたり経費の削減に努めましたが、年金制度上の数値差異による退職給付費用の増加などがあったことから、前年同期比0.6%増の152億70百万円となりました。

この結果、営業外収益および営業外費用を加えた経常利益は前年同期比33.3%減の2億84百万円、第2四半期純利益は前年同期比33.2%減の1億79百万円となりました。

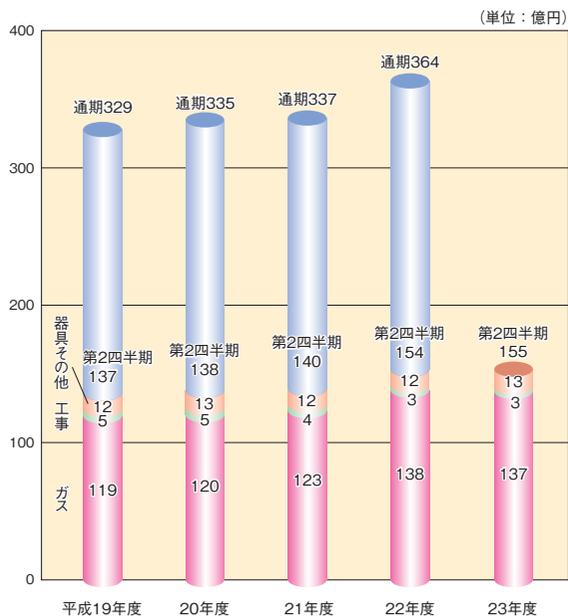
■お客さま件数



■ガス販売量



■総売上高



■当期純利益



計算書類

貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当第2四半期末 (H23.9.30)	前期末 (H23.3.31)	負債の部	当第2四半期末 (H23.9.30)	前期末 (H23.3.31)
固 定 資 産	38,658	39,443	固 定 負 債	6,944	7,390
有 形 固 定 資 産	34,533	35,028	長 期 借 入 金	5,187	5,672
製 造 設 備	6,412	6,704	繰 延 税 金 負 債	221	296
供 給 設 備	26,183	26,975	退 職 給 付 引 当 金	314	296
業 務 設 備	999	1,017	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	328	353
建 設 仮 勘 定	937	331	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	893	771
無 形 固 定 資 産	2,023	2,107	流 動 負 債	5,226	6,892
鉱 業 権	0	0	1年以内に期限到来の固定負債	969	1,018
の れ ん	1,685	1,732	買 掛 金	1,282	2,273
その他無形固定資産	337	375	未 払 金	885	1,042
投 資 そ の 他 の 資 産	2,101	2,307	未 払 費 用	845	928
投 資 有 価 証 券	1,532	1,731	未 払 法 人 税 等	232	536
関 係 会 社 投 資	310	310	前 受 金	441	350
出 資 金	0	0	預 り 金	30	21
長 期 前 払 費 用	181	187	関 係 会 社 短 期 債 務	539	708
そ の 他 投 資	87	82	役 員 賞 与 引 当 金	-	12
貸 倒 引 当 金	△9	△5	負 債 合 計	12,171	14,282
流 動 資 産	4,527	5,804	純 資 産 の 部	当第2四半期末 (H23.9.30)	前期末 (H23.3.31)
現 金 及 び 預 金	1,408	1,113	株 主 資 本	32,446	32,603
受 取 手 形	138	115	資 本 金	2,400	2,400
売 掛 金	1,772	2,840	資 本 金	2,400	2,400
関 係 会 社 売 掛 金	9	11	資 本 剰 余 金	21	21
未 収 入 金	199	223	資 本 準 備 金	21	21
有 価 証 券	-	799	利 益 剰 余 金	30,040	30,196
製 品	60	63	利 益 準 備 金	600	600
原 料	18	20	そ の 他 利 益 剰 余 金	29,440	29,596
貯 蔵 品	339	238	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	128	133
前 払 費 用	130	-	別 途 積 立 金	26,100	26,100
関 係 会 社 短 期 債 権	44	41	繰 越 利 益 剰 余 金	3,212	3,362
繰 延 税 金 資 産	313	313	自 己 株 式	△14	△14
そ の 他 流 動 資 産	105	44	自 己 株 式	△14	△14
貸 倒 引 当 金	△13	△19	評 価 ・ 換 算 差 額 等	510	641
繰 延 資 産	1,942	2,279	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	510	641
開 発 費	1,942	2,279	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	510	641
資 産 合 計	45,129	47,527	純 資 産 合 計	32,957	33,245
			負 債 純 資 産 合 計	45,129	47,527

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

費用	(単位：百万円)	
	当第2四半期累計期間 (H23.4~H23.9)	前第2四半期累計期間 (H22.4~H22.9)
売上原価	7,040	6,641
期首たな卸高	63	55
当期製品製造原価	5,277	2,151
当期製品仕入高	1,780	4,497
当期製品自家使用高	21	17
期末たな卸高	60	45
(売上総利益)	(6,755)	(7,238)
供給販売費	5,392	5,948
一般管理費	1,137	1,013
(事業利益)	(225)	(277)
営業雑費用	1,700	1,580
受注工事費用	405	407
器具販売費用	1,295	1,172
(営業利益)	(231)	(315)
営業外費用	46	53
支払利息	46	53
雑支出	0	-
経常利益	284	426
税引前四半期純利益	284	426
法人税等	104	156
四半期純利益	179	269
合計	15,601	15,663

収益	(単位：百万円)	
	当第2四半期累計期間 (H23.4~H23.9)	前第2四半期累計期間 (H22.4~H22.9)
製品売上	13,795	13,880
ガス売上	13,795	13,880
営業雑収益	1,706	1,618
受注工事収益	393	389
器具販売収益	1,308	1,224
その他営業雑収益	4	4
営業外収益	99	164
受取利息	0	0
有価証券利息	0	0
受取配当金	31	28
導管修理補償料	13	-
受取賃貸料	32	34
投資有価証券受贈益	-	56
雑収入	21	44
合計	15,601	15,663

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結計算書類

連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当第2四半期末 (H23.9.30)	前期末 (H23.3.31)	負債の部	当第2四半期末 (H23.9.30)	前期末 (H23.3.31)
固 定 資 産	44,926	45,295	固 定 負 債	8,509	9,266
有 形 固 定 資 産	38,876	39,269	長 期 借 入 金	6,077	6,835
製 造 設 備	6,411	6,704	繰 延 税 金 負 債	221	297
供 給 設 備	29,239	29,979	退 職 給 付 引 当 金	371	349
業 務 設 備	1,242	1,257	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	475	490
そ の 他 の 設 備	961	978	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	1,017	922
建 設 仮 勘 定	1,021	350	そ の 他 固 定 負 債	346	371
無 形 固 定 資 産	2,068	2,160	流 動 負 債	6,618	8,581
の れ ん	1,685	1,732	1年以内に期限到来の固定負債	1,343	1,392
そ の 他 無 形 固 定 資 産	383	428	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	1,860	3,035
投 資 そ の 他 の 資 産	3,981	3,865	短 期 借 入 金	42	-
投 資 有 価 証 券	2,797	2,583	未 払 法 人 税 等	335	743
繰 延 税 金 資 産	487	496	役 員 賞 与 引 当 金	-	15
そ の 他 投 資	709	794	そ の 他 流 動 負 債	3,036	3,393
貸 倒 引 当 金	△12	△8	負 債 合 計	15,128	17,848
流 動 資 産	8,277	10,273	純 資 産 の 部	当第2四半期末 (H23.9.30)	前期末 (H23.3.31)
現 金 及 び 預 金	3,660	3,910	株 主 資 本	37,327	37,306
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	2,769	4,067	資 本 金	2,400	2,400
有 価 証 券	250	1,200	資 本 剰 余 金	21	21
貯 蔵 品	392	269	利 益 剰 余 金	34,921	34,899
繰 延 税 金 資 産	383	369	自 己 株 式	△14	△14
そ の 他 流 動 資 産	842	488	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	509	643
貸 倒 引 当 金	△20	△32	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	509	643
繰 延 資 産	1,917	2,249	少 数 株 主 持 分	2,155	2,020
開 発 費	1,917	2,249	純 資 産 合 計	39,993	39,970
資 産 合 計	55,121	57,818	負 債 純 資 産 合 計	55,121	57,818

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

費用	(単位：百万円)	
	当第2四半期累計期間 (H23.4~H23.9)	前第2四半期累計期間 (H22.4~H22.9)
売上原価	10,821	10,937
(売上総利益)	(7,917)	(8,660)
供給販売費及び一般管理費	7,491	7,893
供給販売費	6,068	6,591
一般管理費	1,423	1,302
(営業利益)	(426)	(766)
営業外費用	53	65
支払利息	52	62
その他	0	3
経常利益	519	949
税金等調整前四半期純利益	519	949
法人税等	187	343
少数株主損益調整前四半期純利益	332	605
少数株主利益(減算)	43	147
四半期純利益	288	457
合計	18,886	19,845

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

収益	(単位：百万円)	
	当第2四半期累計期間 (H23.4~H23.9)	前第2四半期累計期間 (H22.4~H22.9)
売上高	18,739	19,597
営業外収益	146	248
受取利息	7	7
受取配当金	28	30
受取賃貸料	26	25
投資有価証券受贈益	—	56
その他	84	129
合計	18,886	19,845

■連結子会社(5社)

北陸天然瓦斯興業(株)、北陸ガスエンジニアリング(株)、
北陸ガスリビングサービス(株)、蒲原瓦斯(株)、北栄建設(株)

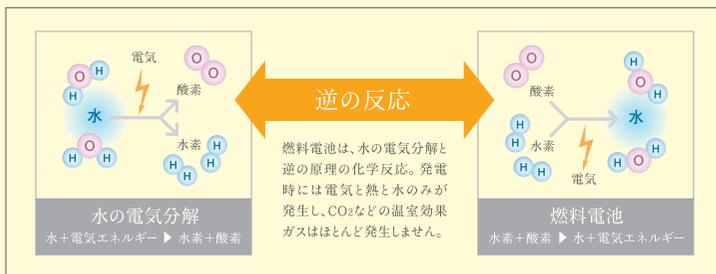
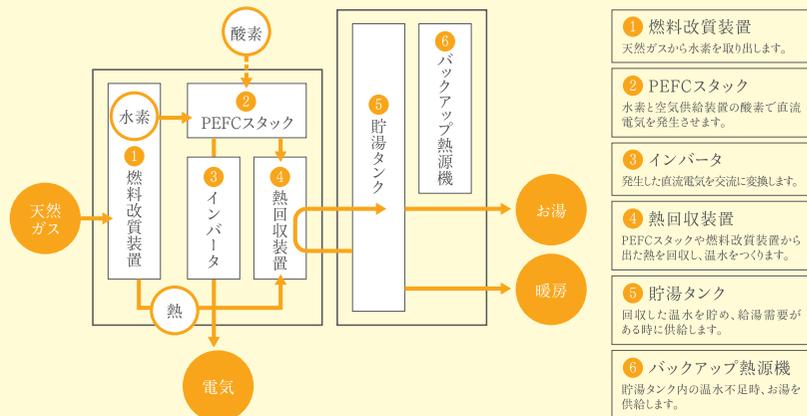
■家庭用燃料電池「エネファーム」の販売を開始

新潟県内で産出される国産天然ガスに対応した家庭用燃料電池「エネファーム」の販売を、6月下旬より新潟県内で初めて開始いたしました。

エネファームは、ご家庭で都市ガスを利用して発電するため、節電に貢献するとともに、発電時に発生する熱も給湯や暖房に無駄なく活用し、高いエネルギー利用率を実現することから、省エネやCO₂排出量の削減につながる環境にやさしい最新の家庭用コージェネレーションシステムです。

当社は環境にやさしく経済的な「エネファーム」の普及拡大に努め、節電と快適な暮らしの両立を図り、低炭素社会の実現に貢献してまいります。

燃料電池コージェネレーションシステム構造図



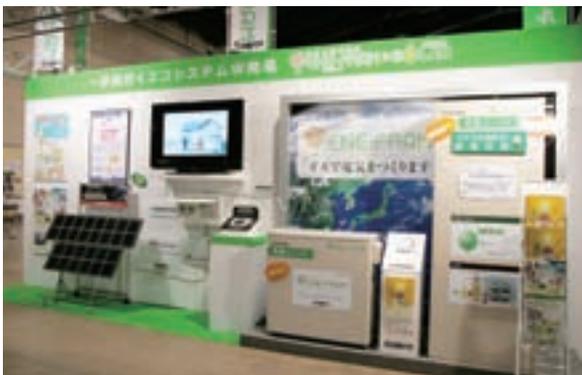
「エネファーム」は都市ガス（天然ガス）から取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させて効率よく発電します。弊社が販売する機種は、新潟県内で産出される天然ガスに対応し、新潟の厳しい冬にも耐えられる寒冷地仕様となっております。

■2011ガス展開催

「新しいガスの物語。はじまります。」をテーマに10月に新潟地区、長岡地区、11月に三条地区において2011ガス展を開催いたしました。

今年は「節電」や「省エネルギー」への意識の高まりを受け、家庭用燃料電池「エネファーム」やガス発電・給湯暖房システム「エコウィル」、またこれらと太陽光発電を組み合わせた「W発電」等の環境に優しい最新ガスシステム機器や停電時に役立つガス機器のPRを積極的に行い、多くのお客さまが説明に耳を傾けていらっしゃいました。

また、すべてのバーナーに安全センサーが搭載された「S iセンサーコンロ」を使ってお客さまに実際に調理していただくなど、最新のガス機器に触れることで安全性・利便性を実感していただきました。



6月に販売を開始した家庭用燃料電池「エネファーム」には多くのお客さまの興味・関心が集まりました。



「新潟市産業振興センター会場の様子」
多くのお客さまにご来場いただきました。



節電意識の高まりを受け、電気を使用しない
「ガスストーブ」も人気を集めました。

ウィズガス 快適なくらしのそばに

北陸ガスでは、快適で環境にやさしい暮らしを実現する
さまざまな住宅設備を提供しております。

エスアイ

SI センサーコンロ



お料理をおいしく作るコツの一つが火加減。
ガスの炎の力で鍋全体を包むから、
強火で一気に炒めたり、
超とろ火でじっくり煮込んだりと
どんなお料理にも大活躍です。

◎安全機能であんしん♪

調理油
過熱防止
装置

消し忘れ
自動消火

立ち消え
安全装置

安全Siセンサー搭載で「ついうっかり」
の危険からお客さまの安全を見守ります。

◎うれしい便利機能も充実♪

自動炊飯機能、
コンロタイマー、
揚物温度調節機能、



など、あったらうれしい機能がたくさん。
「機能が多すぎて…」という方には、
使いやすいシンプルタイプがおすすめです。

省電力で節電に大きく貢献！

ガスストーブ & ガスファンヒーター



新潟の冬には、身も心もホッとさせるガス暖房をお選び下さい。
ガスファンヒーターはパワフル&スピーディーにお部屋を暖めるのももちろん
安心してお使いいただけるように、安全性にも配慮しています。
ガスストーブは温風が直接身体にあたることはない
ので、温風暖房が苦手な方も安心です。冬場の節電にも貢献します。

「お家で電気を作しましょう」

わが家につかうエネルギーはわが家で作る。

「小さな発電」がこれからのエネルギー。

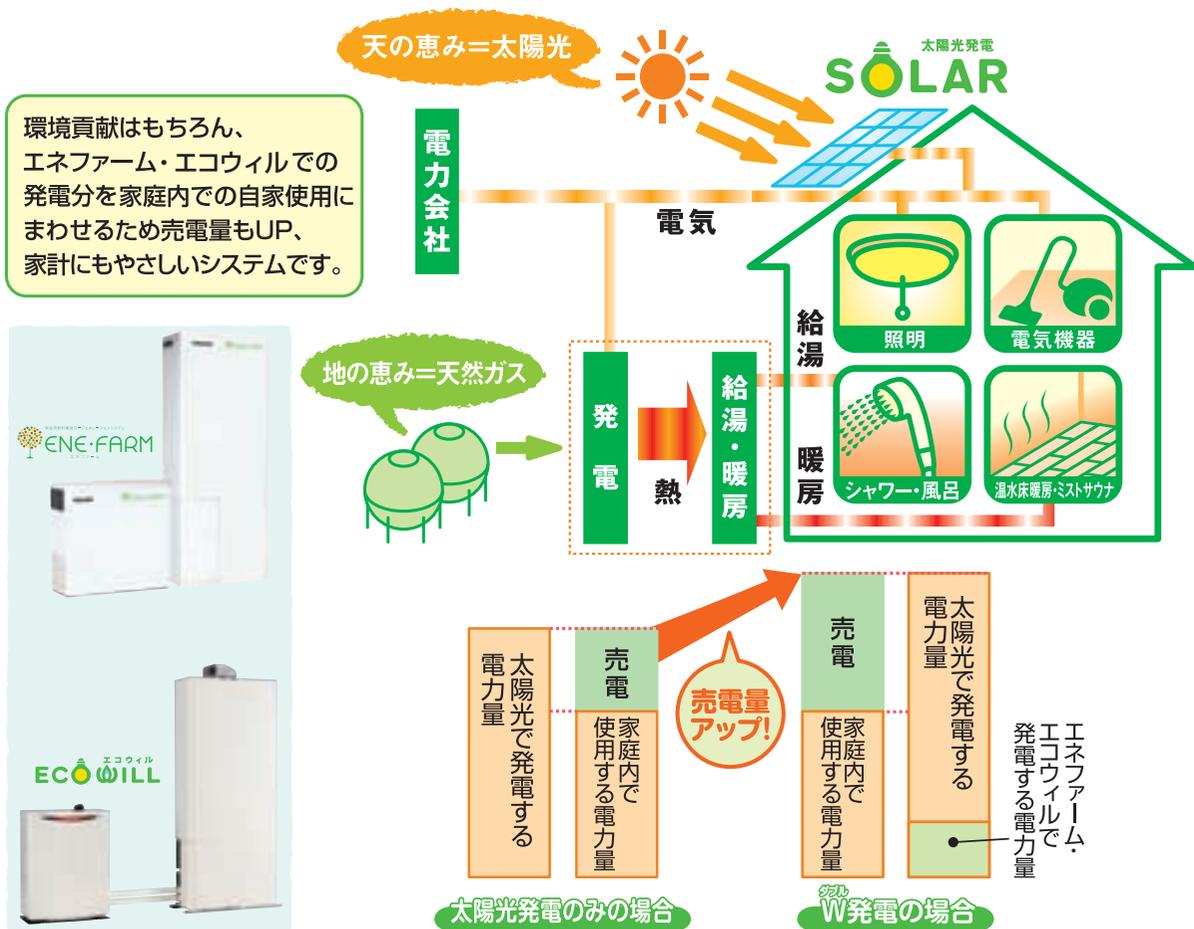
実現するのはマイホーム発電です。

エネファーム&エコウィル

話題の家庭用コージェネレーションシステム。

わが家で使うエネルギーを暮らしにあわせて無駄なくつくります。

太陽光発電と組み合わせたW発電で、地球にも家計にもやさしい暮らしを実現します。



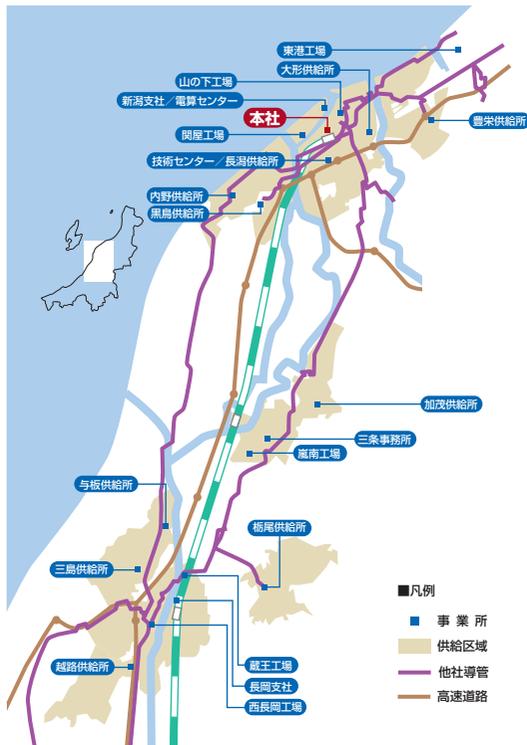
会社の概要 (平成23年9月30日現在)

設立	大正2年6月2日
資本金	24 億円
発行可能株式総数	96,000 千株
発行済株式の総数	48,000 千株
株主数	2,831 名
主要な事業内容	1.都市ガスの製造、供給および販売 2.ガス受注工事の施工 3.ガス機器の販売
従業員数	366 名

■事業所

本 社	新潟市中央区東大通一丁目2番23号
新 潟 支 社	新潟市中央区附船町一丁目4401番地
長 岡 支 社	長岡市西神田町二丁目1番地2
三 条 事 務 所	三条市北中1番8号

■事業所、工場等および供給区域



■取締役および監査役

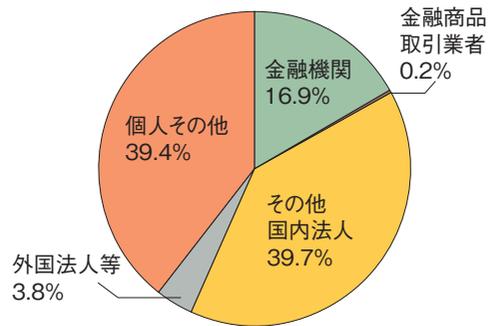
取締役社長	敦 井 榮 一
常務取締役	今 井 眞 哉
常務取締役	平 松 健 二
取締役	佐 藤 雄 三
取締役	今 井 康 晴
取締役	岩 崎 孝 秋
取締役	小 林 宏 一
取締役	小 島 国 人
取締役	敦 井 一 友
常勤監査役	谷 泉 一
監査役	杉 野 良 介
監査役	鶴 巻 克 恕
監査役	安 達 孝 志

株式の状況 (平成23年9月30日現在)

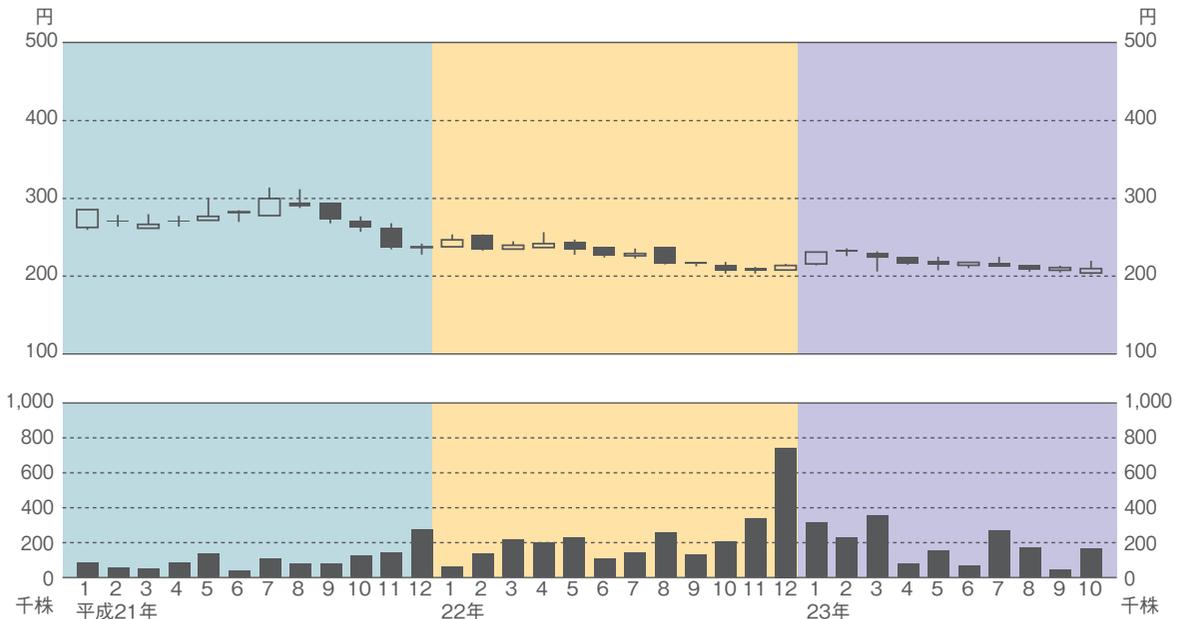
大株主

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
敦井産業株式会社	5,075	10.57
財団法人北陸瓦斯奨学会	3,477	7.24
新潟ヒューム管株式会社	2,618	5.45
財団法人敦井奨学会	2,258	4.70
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(管理信託口・79211)	1,607	3.34
ビービーエイチフォーフィデリティ ロープライスストックファンド	1,600	3.33
第一生命保険株式会社	1,498	3.12
株式会社第四銀行	1,371	2.85
三条信用金庫	1,182	2.46
敦井 一友	840	1.75

所有者別株式分布状況



株価および出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月中	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
単元株式数	1,000株	
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社	

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
お問い合わせ先	口座を開設されている証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行 全国本支店 みずほインベスターズ証券 全国本支店
ご注意	未払配当金のみ、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。	単元未満株式の買取・買増以外の売買は出来ません。

公告方法

当社のホームページ(<http://www.hokurikugas.co.jp>)に掲載します。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所	東京証券取引所
証券コード	9537



北陸瓦斯株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号

TEL 025-245-2211

<http://www.hokurikugas.co.jp>

